

## 縹十五句

松岡隆子選

踏青の一会の時間過ぎやすく  
誰に手を振る城跡の花の下  
菜の花に黄昏いろの風立ちぬ  
利休忌のまだ濡れてをり散松葉  
校長の皮の上履きヒヤシンス  
病む妻の小さき我儘うらけし  
天地のまがごと遁れ望潮  
籠り居のあれよあれよと柿若葉  
霾や時疫も海の遙かより  
何事もなき日をこぼれ花檣  
中洲まで来て漂ひぬ花筏  
春星のまたたく頃の空の色  
亡き母に呼ばれてゐたる朝寝かな  
行く雲の時に途切れて花胡桃  
気の利かぬことしか言へぬ花大根

峰岸よし子	佐藤郭子	渡辺あつ子	別府優	川上昌子	白井清春	一ノ瀬正喜	鈴木綾	松原ふみ子	小山陽子	中島紀子	菊池一枝	酒井豊子	佐藤良幸	椎名佐和子
-------	------	-------	-----	------	------	-------	-----	-------	------	------	------	------	------	-------